

令和 7 年度埼玉県保育協議会事業計画

～埼玉県保育協議会と SDGs の取組～

国連が掲げる「誰一人取り残さない」という SDGs の理念は、地域共生社会の構築を主導する保育施設のあり方に共通する考え方である。人口減少など変化する社会のなかにあっても地域の福祉サービスを持続させていくため、本事業計画に基づき、取り組みを進めるものである。

1 事業運営の方針

コロナ禍の混沌とした数年を乗り越え、保育の現場でも元気な声と笑顔が溢れてきております。しかし我が国の少子化と人口減少の状況は想定を大きく上回る、厳しい状況となっております。また近年安全管理の重要性、人権の尊重等の基本に立ち返るべき様々な事件も起こり、社会からいっそう厳しい目で見られてきております。加えて、配慮を必要とする子どもの増加、保護者や近隣住民への対応、食物アレルギーへの対応、近年の温暖化による気候変動や自然災害・感染症への危機管理等、現場の負担は益々多くなってきております。保育士不足も解消されていませんが、人口減少地域においては定員割れを起こしている園も増加してきており、保育人材の確保も含め、多機能化や地域共生の観点から、地域の保育ニーズに即した保育の提供が喫緊の課題です。

保育を取り巻く環境も様々で、家庭での子育てに不安・負担を感じる保護者の増加も著しく、多様な保育・子育て支援の更なる充実が期待されています。子どもの育ちを保障し、子育て家庭を支援し、安心して子どもを産み育てる環境を整え、真に必要とされる社会資源としての役割が地域より保育所や認定こども園に求められています。

国は保育政策の新たな方向性として「持続可能で質の高い保育を通じたこどもまんなか社会の実現へ」とし、人口減少に対応しながら、こどもまんなか社会の実現を図るため、保育の量の拡大から、「地域ニーズに応じた質の高い保育の確保・充実」と、「全てのこどもの育ちと子育て家庭を支援する取組の推進」に政策の軸を転換し、保育人材の確保・テクノロジーの活用等による業務改善を強力に進めていくとされています。

埼玉県でも、「埼玉県こども・若者計画（令和 7 年度～令和 11 年度）」が策定され、少子化対策及び子育て支援策を積極的に行っています。

埼玉県保育協議会では、このような様々な問題、施策動向、保育ニーズの多様化を踏まえ、保育施設運営や保育内容について真摯に研究し、保育施設の連携を推進し運営強化や職員の資質向上に努め、保育協議会の県域ネットワークの中で、保育施設の使命を果たす取り組みを進めます。

これらの活動を推進するために、埼玉県、市町村行政並びに埼玉県社会福祉協議会をはじめとした地域の関係機関や団体との連携を図りながら、組織の充実を図るため、公立部会、私立部会及び保育士部会の部会運営並びに東西南北の 4 地区協議会の活動を積極的に推進していきます。

2 事業目標

- (1) 多様化する地域・保育ニーズに対応できる保育所機能の創造・充実
- (2) 研修・研究活動を通して保育者の資質向上を図る

(3) 保育協議会の組織運営の強化

3 事業実施計画

(1) 調査研究の推進

保育施設運営や保育内容について必要に応じて調査研究活動を行う

(2) 研修事業の充実

①第61回埼玉県保育研究大会（5月23日（金）さいたま市）

②埼玉県の教育・保育の質を高める研修（他団体・各地区連携開催）

（6月20日（金）オンライン・9月5日（金）11日（木）さいたま市）

③新春研修会

④職員研修会

(3) 広報活動の推進

①広報誌「保育さいたま」の発行

②県社協種別協議会ホームページの更新

③未加入保育施設の加入促進

(4) 保育関係団体との連携

①予算要望活動の推進

(5) 衣類バンク事業の推進

(6) 埼玉県保育士等キャリアアップ研修事業の協力

①連絡協議会への参加

②研修事業への協力

(7) 埼玉県幼児教育・保育連絡会への協力

①SAITAMA 子育て応援フェスタへの協力

(8) その他事業の推進

①公立部会（市町村保育担当課）における情報交換会の実施

②地区活動（4地区）の推進

4 委員会活動の推進

(1) 総務委員会

①全国表彰者等永年勤続者被表彰候補者の推薦

②広報誌「保育さいたま」の発行

(2) 子ども・子育て支援委員会

①研修の企画及び運営

(3) 保育人材養成委員会

①保育予算対策活動の推進

②衣類バンク事業の推進

③調査研究の実施

(4) 特別委員会（埼玉県のより良い教育・保育環境を創る検討会）

①埼玉県の教育・保育の質を高める研修（前掲）

5 研修会、その他の事業への代表者の派遣及び参加

①第1回全国教育・保育研究大会（東京大会） 11月20日～21日 東京都

②第65回関東ブロック保育研究大会（相模原大会） 7月3日～4日 神奈川県相模原市

③関東ブロック保育事業連絡協議会（9月1日 長野県）

④関東ブロック保育士の専門性を高める研修会（神奈川県川崎市）

⑤公立保育所等トップセミナー 8月予定 オンライン

⑥教育・保育施設長ステージアップ研修（基礎編：7月予定）（専門・発展編 前期9月予定）
（専門・発展編 後期令和8年2月予定） 全社協灘尾ホール

⑦認定こども園研修会 1月予定 全社協灘尾ホール

⑧全国保育協議会への代表者派遣

⑨埼玉県社会福祉協議会への代表者派遣（理事会、評議員会、福祉人材センター運営委員会、福祉研修委員会等）

⑩埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、全国保育協議会、全国保育士会開催の会議、その他研修会への参加

⑪埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会への参画及び協力

⑫埼玉県災害福祉支援ネットワークへの参画及び協力

⑬埼玉県児童虐待対策協議会への参加

⑭埼玉県幼児教育・保育連絡会への参画及び協力

⑮SAITAMA 子育て応援フェスタへの協力

⑯埼玉県保育士等キャリアアップ研修への協力

6 会議等の開催及びその他会務に必要な事項の実施

①理事会・評議員会の開催

②正副会長等会議の開催

③各部会の開催

④監事会の開催

⑤県社協、その他関係機関団体との連絡協調

⑥県共助会への加入促進